

播磨町バリアフリー・ニュースレター VOL.3

「播磨町バリアフリー基本構想」が完成

「第 5 回播磨町バリアフリー基本構想策定協議会」が平成 24 年 2 月 20 日に開催されました。協議会では、パブリックコメントの結果について事務局から報告・説明をした後、それらを含めた基本構想（案）の内容が委員の方々に承認されました。

平成 24 年度からはこの基本構想に基づき、山陽電鉄播磨町駅のエレベーターや、トイレの改修等、具体的なバリアフリー整備が進んでいく予定です。また、継続的に事業の進捗管理をする組織の設立も予定されており、協議会の北川会長（兵庫県立福祉のまちづくり研究所）からは、住民・事業者・行政が連携して継続的に取り組んでいくことの重要性が指摘されました。各委員からは、実際にタウンウォッチングをしながら現地でバリアを確認し、様々な視点からのバリアがあることを再認識したことや、播磨町でのバリアフリー整備の推進に対する期待や提案などのご意見をいただきました。



協議会の様子

パブリックコメント（意見募集）へのご協力、ありがとうございました

基本構想（素案）に対するパブリックコメントを、平成 24 年 1 月 16 日から 2 月 3 日まで実施しました。「ユニバーサルデザインの視点を」、「1 つでも多くのバリアフリー化を推進していただきたい」など、7 つのご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。



お問い合わせ先：播磨町企画グループ

TEL 079-435-0356

E-MAIL kikaku@town.harima.lg.jp